

東京都がん診療連携協議会活動状況の報告

◆東京都がん診療連携協議会開催会議(平成26年度)

開催日時	平成26年5月29日
開催場所	東京都立駒込病院講堂
参加	国指定がん診療連携拠点病院等 24施設 都指定がん診療連携拠点病院等 33施設 日本対がん協会、東京都医師会等その他関係機関
議事	がん患者の就労等に関する実態調査の結果について がん診療連携拠点病院等の整備に関する指針について 各専門部会からの報告

◆東京都がん診療連携協議会開催会議専門部会(平成26年度)

部会名	活動内容
がん登録部会	第7回 がん登録部会 平成27年3月4日(水) 内容 国立がん研究センターからの情報提供 がん対策情報センター がん統計研究部 部長西本 寛先生 東京都地域がん登録について 院内がん登録2012年データ集計及び分析について 実務者連絡会 平成26年7月29日、12月1日 内容 がん登録データの精度向上のための情報共有及びデータの活用方法の事例紹介等 東京都地域がん登録制度の現状と課題についての情報提供
研修部会	第5回 研修部会 平成27年3月20日 平成26年度開催実績報告及び27年度の方針について 平成26年度各種研修実施状況 1)がん医療従事者研修 医師 平成26年11月15日(67人)、平成27年1月17日(32人)、 平成27年1月31日(79人) 薬剤師 平成26年12月6日(68人) 看護師 平成27年1月17日(160人) 診療放射線技師 平成27年3月7日(169人) 2)がん医療従事者多職種合同研修会 平成27年2月11日(271人) 3)緩和ケア研修 39施設67回(1,473名)
クリティカルパス部会	緩和ケア委員会(平成26年度3回開催) 東京都緩和ケア連携手帳の作成 第9回 連携促進委員会 平成26年10月15日 東京都緩和ケア連携手帳について等 第10回 連携促進委員会 平成27年2月20日 講演「東京都医療連携手帳の運用について」 武蔵野赤十字病院医療連携センター長 田中 良典先生 東京都医療連携手帳発行状況調査の報告
相談・情報部会	第4回 相談・情報部会 平成27年3月30日 相談・情報部会担当者連絡会 平成26年7月23日、11月26日、平成27年3月23日 東京都がん相談員研修「みつばち研修」 平成26年10月25日 研修企画運営チーム会議(平成26年度5回開催) 東京都がん相談員研修会みつばち研修(10月25日)の企画運営 相談支援検討チーム会議(平成26年度9回開催) 「東京都におけるがん相談支援のあり方報告書の検討」
評価・改善部会	第1回評価・改善部会 平成26年7月23日 第2回評価・改善部会 平成26年11月14日 東京都がん診療提供体制におけるPDCAサイクルの構築と確保 がん診療連携拠点病院各施設のPDCAサイクル活動状況報告 現況報告の共有化

平成26年度専門部会活動報告

資料6-4

1. 緩和ケア地域連携クリティカルパスの作成 【クリティカルパス部会】

平成26年1月10日健発0110第7号による「がん診療連携拠点病院等の整備に関する指針」において、地域連携パスなどにより、緩和ケアに関する治療が在宅診療でも継続して実施できる体制を整備することが求められた。これに対応するため、東京都がん診療連携協議会はクリティカルパス部会の下部組織として、緩和ケア委員会を設置し、東京都共通の緩和ケア地域連携クリティカルパスを作成した。

◆ 東京都緩和ケア連携手帳

東京都共通の緩和ケア地域連携クリティカルパスは、都内で共有化できる「東京モデル」として、近隣県も取り込める「よいもの」をめざし緩和ケア委員会において作成が進められた。平成26年9月24日3回緩和ケア委員会にて最終案を審議、了承後、10月10日クリティカルパス部会委員へ報告し完成に至った。

2. 東京都におけるがん相談支援のあり方報告書 【相談・情報部会】

相談・情報部会では、東京都がん対策推進計画(第一次改定)への対応として、相談支援センターが備えるべき機能について相談・情報部会担当者連絡会の下に「相談・支援検討チーム」を設置し、その検討結果を「東京都におけるがん相談支援のあり方報告書」として取りまとめた。

この報告書では、「新整備指針」において相談支援センターの業務として示されている12項目が具体的に何を求めているか、一定の定義を示すとともに、これらの項目を各施設がどのくらい達成しているかを評価確認することができる「相談支援センターに求められる機能の自己評価票」が盛り込まれている。

3. 評価・改善部会の設置 【評価・改善部会】

「新指針」では、がん患者がその居住する地域にかかわらず等しく質の高いがん医療を受けられるよう拠点病院の機能をさらに充実させることを目的とし、国、都道府県、各拠点病院等のそれぞれにおけるPDCAサイクルを構築することが求められている。これを受け、平成26年5月29日第8回東京都がん診療連携協議会において、PDCA体制の構築及び確保に取り組むため新たに「評価・改善部会」を設置した。

平成26年度の取り組みとしては、①各施設のPDCAサイクル取組状況の紹介、②国のPDCAサイクルについての情報提供、③現況報告の共有化があげられる。

現在の取り組み

1. 実地調査 ～施設訪問意見交換(仮)～の実施 【評価・改善部会】

都内の国拠点病院や都拠点病院間の情報共有と相互評価にあたり、現在のPDCAサイクル確保体制の活動実態と現況報告書の各施設における実情把握を基本に意見交換を行う「施設訪問意見交換会(仮称)」の実施を検討している。

2. 「地域相談支援フォーラム in 東京・埼玉・神奈川・千葉」の開催 【相談・情報部会】

相談・情報部会では、国立がん研究センターがん対策情報センター共催「地域相談支援フォーラム in 東京・埼玉・神奈川・千葉」を平成28年秋に東京都で開催するにあたり、担当者会を中心に埼玉・神奈川・千葉の各都道府県拠点病院及び行政機関と協力し、開催に向け企画検討を行っている。

3. 各専門部会の開催

各部会では都内がん診療連携医療施設の担当者間の定期的な情報交換及び意見交換の場を提供し円滑なネットワークの構築を図るとともに、各専門部会の課題にPDCAサイクルにより評価改善を図るよう取り組んでいる。